

セッション名	セッションテーマ	UMIN 登録番号	演題名	演題番号	セッション日時	セッションの進行方法
ビデオシンポジウム	同一肝臓での開腹 vs 鏡視手術	10194	高齢者肝細胞癌に対する腹腔鏡対開腹肝切除の治療成績 Propensity Score Matchingを用いた多施設共同研究	VS-1	7月4日(木) 8:50～10:50	口演：8分、質疑：3分、 総合討論：無
		10302	肝細胞癌切除後再発に対する腹腔鏡下肝切除の妥当性	VS-2		
		10101	肝臓に対する腹腔鏡肝切除の現状と今後の適応拡大	VS-3		
		10153	高度肝硬変患者に対する表在肝細胞癌腹腔鏡下切除	VS-4		
		10384	血小板減少を伴う肝細胞癌に対する肝切除の比較検討 (開腹 vs 腹腔鏡)	VS-5		
		10160	障害肝での肝細胞癌に対する傾向スコアを用いた開腹vs 腹腔鏡下肝切除の比較検討	VS-6		
		10293	教室における肝細胞癌に対する開腹肝切除と腹腔鏡肝 切除の治療成績の現状と比較	VS-7		
		10179	肝臓診療ガイドラインにおける腹腔鏡下肝切除の適応外 病変の治療成績	VS-8		
		10308	肝S7、S8肝細胞癌に対する開腹 vs 腹腔鏡下垂区域 切除	VS-9		
パネルディスカ ッション 1	ウイルス治療後肝臓	10109	IFN-Free直接作用型抗ウイルス薬治療SVR後の新規 発癌の検討-多施設共同研究-	PD1-1	7月4日(木) 8:30～11:00	口演：7分、個別質疑：無、 総合討論：52分
		10143	DAA治療後発癌の短期及び長期スクリーニングにおける AFPの重要性	PD1-2		
		10382	HCVSVR後発癌における発癌因子の検討	PD1-3		
		10046	C型肝炎DAA治療後におけるM2BPGi経過と肝細胞癌 発癌の関連性についての検討	PD1-4		
		10262	Persistently Normal ALT C型慢性肝炎がDAA治療 後の肝発癌に与える影響	PD1-5		
		10165	C型慢性肝疾患に対するDAAs治療によるSVR後の肝発 癌リスクとDAAs治療後の肝硬度変化との関連	PD1-6		
		10013	EOB-MRIを用いたC型肝炎治療後の肝発癌の評価	PD1-7		
		10028	C型慢性肝疾患に対するインターフェロンフリーの抗ウイルス 療法後肝発癌に関わる因子の検討	PD1-8		
		10066	C型慢性肝疾患へのDAA投与後SVR症例における肝発 癌の検討	PD1-9		
		10125	肝細胞癌治療後DAAにてC型肝炎を治療した症例の肝 細胞癌再発と全生存期間の検討	PD1-10		
		10169	肝細胞癌肝切除例におけるC型肝炎ウイルスSVRの検討	PD1-11		
		10188	C型肝炎ウイルスに起因する肝細胞癌の外科的治療成績はウイ ルス排除により改善される～多施設共同研究～	PD1-12		
		10234	C型慢性肝疾患におけるSVRの有無による臨床病理学的 な差異に関する検討	PD1-13		
		10115	核酸アナログによるウイルス制御下のB型慢性肝疾患にお ける発癌寄与因子の検討	PD1-14		

セッション名	セッションテーマ	UMIN 登録番号	演題名	演題番号	セッション日時	セッションの進行方法
パネルディスカッション 2	進行肝臓癌の集学的治療	10216	進行肝細胞癌に対するレンパチニブの有用性に関する多施設共同研究	PD2-1	7月4日(木) 14:20～17:20	口演：8分、質疑：4分、 総合討論：35分
		10003	レンパチニブ治療開始時の予後予測因子：多施設共同研究	PD2-2		
		10067	脈管侵襲を有する進行肝細胞癌に対するNew FP療法を中心とした集学的治療	PD2-3		
		10166	Up to 7基準外、肝外病変無し、肝機能良好の進行肝細胞癌に対するNew FP療法	PD2-4		
		10069	脈管侵襲陽性例、肝予備能低下例に対する5-FU持続肝動注化学療法の検討	PD2-5		
		10081	TACEと全身化学療法の比較試験を見据えた intermediate stage 肝細胞癌症例の解析	PD2-6		
		10142	高度進行肝細胞癌に対する1次治療としての腫瘍栓への放射線療法併用肝動注化学療法	PD2-7		
		10287	門脈内腫瘍栓を伴う高度進行肝臓癌に対する放射線治療を併用した集学的治療	PD2-8		
		10342	高度進行肝臓癌に対する陽子線治療の成績	PD2-9		
		10305	門脈腫瘍栓合併肝細胞癌に対するPropensity score matching法を用いた切除と粒子線の治療成績の検討	PD2-10		
		10151	肝外転移を有する高度進行肝臓癌の治療戦略	PD2-11		
		10380	単回肝動注療法の効果に基づいたVp3-4およびVv2-3肝細胞癌の治療戦略	PD2-12		
パネルディスカッション 3	コンピューター支援	10001	画像ワークステーションを用いた分子標的治療の効果判定の当院での取り組み	PD3-1	7月4日(木) 8:50～10:20	口演：8分、質疑：2分、 総合討論：無
		10183	3D sim-NavigatorによるUS-fusion法とE-fieldを活用したラジオ波焼灼術	PD3-2		
		10214	肝臓に対するラジオ波焼灼術におけるRVSを用いた治療前シミュレーションの有用性	PD3-3		
		10295	肝動脈塞栓療法時におけるCTHAを用いたnavigation mapによる治療支援	PD3-4		
		10123	ICG蛍光画像で明瞭に描出されるデマルケーションラインが可能としたリアルタイムナビゲーション肝切除	PD3-5		
		10155	リアルタイム腹腔鏡下肝切除術ナビゲーションシステムの開発 & センシング及び触覚センシング	PD3-6		
		10176	ホログラムとウェアラブル近赤外蛍光法による肝切除手術支援	PD3-7		
		10263	腹腔鏡下肝切除におけるVR/MRシステムの活用法	PD3-8		
		10373	コンピューター支援診断に基づく肝臓癌切除	PD3-9		
パネルディスカッション 4	混合型肝臓癌の亜分類	10113	混合型肝臓癌の亜分類：最近の動向とその解釈	PD4-1	7月4日(木) 14:20～15:50	口演：7分、質疑：3分、 総合討論：無
		10395	混合型肝臓癌の発生：実験病理学的観点から	PD4-2		
		10029	細胆管細胞癌の免疫組織化学的研究：その発生母地についての検討	PD4-3		
		10068	混合型肝臓癌・細胆管癌の組織学的分類と遺伝子異常	PD4-4		
		10027	混合型肝臓癌中間型の組織像と新規マーカーの検索	PD4-5		
		10358	混合型肝臓癌の手術治療成績：細胆管細胞癌、肝内胆管癌との比較	PD4-6		
		10025	新WHO分類に基づいた混合型肝臓癌の癌幹細胞マーカーについての検討	PD4-7		
		10048	切除後予後からみた混合型肝臓癌の亜分類：九州肝臓外科研究会多施設共同研究	PD4-8		
		10051	臨床的背景から見た混合型肝臓癌の亜分類	PD4-9		
		10076	混合型肝臓癌の術式選択において血管造影下CTが有用である	PD4-10		
		10351	高発現遺伝子を用いた肝細胞癌と肝内胆管癌の比較—TCGAデータの解析	PD4-11		

セッション名	セッションテーマ	UMIN 登録番号	演題名	演題番号	セッション日時	セッションの進行方法
パネルディスカッション 5	肝移植の位置付け	10369	肝細胞癌を有する生体肝移植患者における移植前治療の有用性の検討	PD5-1	7月4日(木) 14:20～15:50	口演：7分、質疑：4分、 総合討論：無
		10390	当院における肝細胞癌に対する生体肝移植の成績と予後因子	PD5-2		
		10393	ミラノ基準内(3cm,3個以内)肝細胞癌に対する肝移植の位置づけ-局所療法の成績と全肝検索からの検討-	PD5-3		
		10264	当院におけるJapan criteria(5-5-500)の検討	PD5-4		
		10399	当院における肝細胞癌に対する肝移植の成績	PD5-5		
		10256	当院における肝臓肝移植成績と再発危険因子の検討	PD5-6		
		10015	我が国の肝臓に対する生体肝移植新規適応基準の妥当性に関する検討	PD5-7		
パネルディスカッション 6	再発肝臓の治療選択	10117	再発肝細胞癌に対する再肝切除の適応について	PD6-1	7月5日(金) 14:40～17:40	口演：8分、質疑：2分、 総合討論：30分
		10084	再発肝細胞癌に対する外科治療	PD6-2		
		10159	再発肝臓治療選択において根治治療はどこまでが適応となるか？	PD6-3		
		10147	再発回数と再発時期による再発肝細胞癌の治療選択	PD6-4		
		10072	再発肝臓に対する肝切除と肝移植成績の比較検討	PD6-5		
		10089	OPTIMIS国際共同前向き観察研究：初回TACE施行後の肝予備能の検討－日本人サブ解析－	PD6-6		
		10047	切除不能肝細胞癌に対する肝動脈化学塞栓療法から分子標的治療への適切な切替タイミング	PD6-7		
		10038	TACE後のChild-Pugh grade悪化リスク予測に基づいた分子標的薬への至適切り替え時期の検討	PD6-8		
		10090	BCLC B肝細胞癌(HCC)への分子標的薬(MTA)の介入の意義及び薬剤選択の検討	PD6-9		
		10222	BCLC Stage B肝臓におけるレンパチニブの至適導入時期-多施設共同研究からの検討-	PD6-10		
		10239	TACE不応・進行肝細胞癌におけるLenvatinibの最適な導入タイミングの検討	PD6-11		
		10341	画像PD時の治療選択におけるALBIの有用性	PD6-12		
		10150	REFLECT試験に含まれなかった進行肝細胞癌に対するレンパチニブ導入症例の実臨床における安全性と有効性	PD6-13		
		10228	再発肝臓に対するtyrosine kinase inhibitor (TKI)を中心とした集学的治療の実際	PD6-14		
		10133	分子標的療法時代の進行肝細胞癌に対する集学的治療としての肝動注化学療法的位置づけ	PD6-15		
パネルディスカッション 7	放射線治療の適応	10023	脈管侵襲腫瘍栓を伴う肝細胞癌に対する化学放射線併用療法	PD7-1	7月5日(金) 14:40～16:10	口演：7分、質疑：2分、 総合討論：18分
		10093	脈管浸潤を伴う進行肝細胞癌に対する放射線治療の有効性についての検討	PD7-2		
		10114	脈管侵襲を有する進行肝臓に対する体幹部定位放射線治療	PD7-3		
		10213	高齢者肝細胞癌における体幹部定位放射線治療の治療成績	PD7-4		
		10174	肝細胞癌に対する重粒子線治療成績と予後因子の分析	PD7-5		
		10244	肝細胞癌に対する実臨床における粒子線治療の適応と治療成績	PD7-6		
		10292	肝細胞癌症例における放射線治療後の胃・十二指腸病変に関する検討	PD7-7		

セッション名	セッションテーマ	UMIN 登録番号	演題名	演題番号	セッション日時	セッションの進行方法
パネルディスカッション 8	TACEでの抗癌剤	10196	DEB-TACEとC-TACEの治療効果と副反応の比較検討	PD8-1	7月5日(金) 16:10～17:40	口演：8分、個別質疑：無、 総合討論：20分
		10135	切除不能大型肝細胞癌に対するDEB-TACEとcTACEの組み合わせ治療効果	PD8-2		
		10299	ミリプラチン水和物を使用したB-TACEの安全性の検討	PD8-3		
		10363	ミリプラチン使用B-TACEとDEB-TACE治療法選択に関する検討	PD8-4		
		10226	Balloon-Occcluded Transarterial Chemoembolization (B-TACE)における抗癌剤別の治療成績	PD8-5		
		10279	TACEにおける抗癌剤の使い分け（当院の場合）	PD8-6		
		10198	多発肝細胞癌に対する2種の白金製剤と2種の治療法を用いた成績	PD8-7		
		10110	TACE後の予備能に影響する因子の検討	PD8-8		
ワークショップ 1	アブレーション（ラジオ波・マイクロ波治療）の合併症と対策	10061	肝臓ラジオ波治療に対する適応と合併症—多施設調査27,644 proceduresの解析から—	WS1-1	7月4日(木) 14:20～17:20	口演：7分、質疑：3分、 総合討論：35分
		10230	RFA(ラジオ波焼灼術)による有害事象症例とその検討	WS1-2		
		10266	当院における肝細胞癌に対する経皮的ラジオ波焼灼療法 の合併症の現況	WS1-3		
		10204	肝細胞癌に対するラジオ波焼灼術：出血性合併症は減 らせるか？	WS1-4		
		10294	当院におけるラジオ波治療における合併症対策の現状	WS1-5		
		10205	肝予備能不良症例に対するRFA治療の予後因子の検討	WS1-6		
		10307	近接臓器障害を避けるための腹腔鏡下ラジオ波焼灼術の 工夫	WS1-7		
		10014	肝細胞癌に対する内視鏡下ラジオ波凝固療法：合併症 軽減のためのtips and tricks	WS1-8		
		10180	ラジオ波焼灼療法後の再発肝細胞癌に対する肝切除の 検討	WS1-9		
		10282	肝臓に対する新規マイクロ波凝固療法の合併症対策	WS1-10		
		10167	肝細胞癌に対する次世代マイクロ波凝固療法の治療成 績と合併症に関する検討	WS1-11		
		10021	当科におけるEmprint Ablation Systemを用いた肝臓 治療—合併症と対策を中心に	WS1-12		
		10309	Emprint ablation systemにおけるアンテナ視認性に寄 与する因子の解析	WS1-13		
ワークショップ 2	肝臓治療の 無作為化試験	10394	肝切除術後予防的抗生剤投与は必要であるか	WS2-1	7月4日(木) 14:20～15:50	口演：8分、質疑：4分、 総合討論：無
		10321	肝細胞癌術後の分枝鎖アミノ酸内服は再発を抑制する か？：単施設ランダム化比較試験の成績	WS2-2		
		10246	肝切除後血液凝固異常に対するAT3製剤投与の有効 性と安全性に関する研究（HiSCO 05試験）	WS2-3		
		10365	肝切除術時の皮膚閉創縫合法に関する無作為化比較 試験	WS2-4		
		10398	肝切除における無作為化試験～大阪大学消化器外科 共同研究会肝胆膵疾患分科会の取り組み～	WS2-5		
		10325	肝実質切除における凝固機器のランダム化比較試験	WS2-6		
		10391	肝切除におけるエネルギーデバイスの有用性に関する多 施設無作為化比較試験	WS2-7		

セッション名	セッションテーマ	UMIN 登録番号	演題名	演題番号	セッション日時	セッションの進行方法
ワークショップ 3	肝臓境界病変の診断と治療	10149	肝細胞癌 (HCC) の境界病変の病理組織学的特徴	WS3-1	7月4日(木) 15:50～17:20	口演：10分、質疑：2分、 総合討論：無
		10257	超音波画像解析による境界病変の診断	WS3-2		
		10022	異型結節、早期肝細胞癌、小型高分化型肝細胞癌の画像所見の検討	WS3-3		
		10370	肝細胞癌の術前診断で切除された良性疾患	WS3-4		
		10286	肝細胞癌との鑑別に苦慮した肝細胞性結節の画像診断	WS3-5		
		10152	EOB-MRIにて早期増強効果を認めない境界病変を合併した肝細胞癌に対する肝切除後の予後の検討	WS3-6		
ワークショップ 4	非B非C肝臓スクリーニング	10364	糖尿病外来における肝臓サーベイランスの提言	WS4-1	7月4日(木) 8:50～10:50	口演：8分、個別質疑：無、 総合討論：30分
		10043	糖尿病患者における非B非C肝臓のスクリーニング	WS4-2		口演：8分、個別質疑：無、 総合討論：30分
		10050	非B非C型肝細胞癌の高危険群の設定	WS4-3		口演：8分、個別質疑：無、 総合討論：30分
		10128	非B非C肝臓スクリーニングにおける血清IgAの有用性の検討	WS4-4		口演：5分、個別質疑：無、 総合討論：30分
		10233	NAFLD新規肝臓癌予測における簡易スコアリングの有用性	WS4-5		口演：8分、個別質疑：無、 総合討論：30分
		10240	血清マーカーを用いたNAFLDにおける肝臓ハイリスク症例の絞り込み	WS4-6		口演：8分、個別質疑：無、 総合討論：30分
		10270	MRエラストグラフィをもちいた脂肪肝ドックの初期成績	WS4-7		口演：5分、個別質疑：無、 総合討論：30分
		10102	非B非C肝臓スクリーニングにおけるリッドバイオプシーの臨床応用	WS4-8		口演：5分、個別質疑：無、 総合討論：30分
		10300	非B非C肝臓切除例の特徴と肝臓癌リスク因子の検討	WS4-9		口演：5分、個別質疑：無、 総合討論：30分
		10288	当科における非B非C肝臓癌の臨床的特徴	WS4-10		口演：5分、個別質疑：無、 総合討論：30分
		10232	非B非C型肝細胞癌の背景因子と予後に関する検討	WS4-11		口演：8分、個別質疑：無、 総合討論：30分
		10301	非B非C型肝細胞癌に対するスクリーニング方法の検討	WS4-12		口演：8分、個別質疑：無、 総合討論：30分
		10231	非B非C肝臓と嗜好品摂取量の関連に関する検討	WS4-13		口演：5分、個別質疑：無、 総合討論：30分
ワークショップ 5	低侵襲な肝予備能検査	10002	血中クレアチニン・シスタチンC比は肝臓癌患者の生存率を規定する新規バイオマーカーである。	WS5-1	7月4日(木) 8:50～10:50	口演：8分、質疑：2分、 総合討論：無
		10059	肝予備能評価における線維化マーカーM2BPGiの有用性	WS5-2		
		10245	肝細胞癌 (HCC) 肝切除におけるALBIスコアと幕内基準	WS5-3		
		10172	SVR後の肝硬度で肝予備能評価は可能か	WS5-4		
		10095	超音波SWEとALBI gradeを用いた予後予測	WS5-5		
		10168	非アルコール性脂肪肝炎症例に対するfibroscanにおけるXLプローブの有用性の検討	WS5-6		
		10219	Fibroscanによる慢性肝炎症例の肝予備能の推定	WS5-7		
		10040	EOB-MRIを用いた新たな肝切除基準の有用性	WS5-8		
		10058	EOB-MRIによる機能的残肝予備能評価の有用性と高度門脈腫瘍栓症例に対する肝切除適応拡大の可能性	WS5-9		
		10010	MRエラストグラフィと肝線維化・予備能の指標との比較・検討	WS5-10		
		10328	Gradient Boosting Tree解析を用いたMRエラストグラフィによる食道静脈瘤の予測モデル	WS5-11		
		10397	肝MRエラストグラフィ、肝CTボリュームメトリーによる肝切除後合併症の予測について	WS5-12		

セッション名	セッションテーマ	UMIN 登録番号	演題名	演題番号	セッション日時	セッションの進行方法
ワークショップ 6	大腸がん肝転移の 治療選択	10182	大腸癌肝転移の個数別による術後補助化学療法の有効性の検討 - Propensity score matching解析による比較-	WS6-1	7月4日(木) 15:50～17:20	口演：7分、質疑：5分、 総合討論：無
		10317	Clinical Risk Scoreから見た大腸癌肝転移の術後補助化学療法の効果	WS6-2		
		10315	大腸癌肝転移治療切除後補助療法としてL-OHPベースレジメンにUFT/LVの逐次療法を行うことの安全性と有用性	WS6-3		
		10193	大腸癌同時性肝限局転移に対する肝切除治療成績の検討	WS6-4		
		10389	長期生存が期待できる肝移性肝癌再切除	WS6-5		
		10332	大腸癌肝転移に対するマイクロ波凝固療法の局所制御効果	WS6-6		
		10396	進行大腸癌肝転移に対する積極的な外科治療の意義	WS6-7		
ワークショップ 7	肝内胆管癌の 診断と治療	10094	肝内胆管癌の治療戦略：至適切除範囲と補助療法の効果	WS7-1	7月5日(金) 14:40～17:20	口演：10分、質疑：4分、 総合討論：無
		10197	進行肝内胆管癌に対するRO切除を目指した積極的な集学的治療は予後改善に寄与する	WS7-2		
		10241	肝内胆管癌に対する術後補助化学療法と抗ウイルス療法	WS7-3		
		10277	肝内胆管癌(ICC)における補助化学療法の意義	WS7-4		
		10273	肝内胆管癌の背景因子、治療成績についての検討	WS7-5		
		10060	当科における切除不能肝内胆管癌の治療効果予測因子について	WS7-6		
		10343	胆道癌に対するゲムシタビン及びシスプラチン併用投与で発現する有害事象発現の意義についての検討	WS7-7		
		10181	肝内胆管癌における重粒子線治療	WS7-8		
		10324	肝内胆管がん分類の妥当性についての検討	WS7-9		
		10357	肝内胆管癌の外科的治療に関する診療ガイドラインとClinical Question案	WS7-10		
		10386	肝内胆管癌治療におけるClinical Questionに対するKHBOの多施設共同前向き試験	WS7-11		



セッション名	セッションテーマ	UMIN 登録番号	演題名	演題番号	セッション日時	セッションの進行方法
ワークショップ 8	新規バイオマーカー	10283	腫瘍量を反映した血中TERT promoter変異の定量的評価の検討	WS8-1	7月5日(金) 14:40～17:10	口演：6分、質疑：3分、 総合討論：無
		10098	肝癌診断を可能とする高感度メチル化解析法による新規リキッドバイオプシーの開発	WS8-2		
		10042	肝細胞癌予後予測マーカーとしてのPD-1遺伝子変異と循環腫瘍細胞の関連性	WS8-3		
		10026	肝癌増殖におけるオートファジーアダプター蛋白optineurinの意義	WS8-4		
		10032	肝細胞癌の新規バイオマーカーとしてのCCL20の検討	WS8-5		
		10322	肝細胞癌におけるDNA-PKcs発現の臨床的意義の検討	WS8-6		
		10372	肝細胞癌患者の生命予後予測における血清endocanの有用性	WS8-7		
		10091	肝細胞癌における新規血清バイオマーカーとしての表皮型脂肪酸結合タンパク質(FABP5)の意義	WS8-8		
		10017	血中L-FABPは肝癌や肝機能と関連する新規予後予測マーカーである	WS8-9		
		10100	AFPは肝細胞癌BCLC B stageの肝動脈塞栓術治療後の予後に相関する	WS8-10		
		10223	マルチキナーゼ阻害剤投与肝臓症例における血清VEGFとAng2の意義	WS8-11		
		10361	肝細胞癌においてHippo経路はレゴラフェニブの治療効果を修飾する	WS8-12		
		10079	分子標的治療のイメージングバイオマーカー：Lenvatinibの早期効果予測を目的とした造影超音波検査の可能性	WS8-13		
		10329	高感度CRPは肝細胞癌におけるレンパチニブの早期治療効果を予測する	WS8-14		
		10221	血清FGF19値から見たレンパチニブの肝臓に対する初期治療効果の検討	WS8-15		
		10116	肝細胞癌に対するレンパチニブ投与におけるTh1/Th2細胞バランスのバイオマーカーとしての有用性	WS8-16		
症例検討会-1		10073	症例	CR1-1	7月4日(木) 14:20～15:20	口演：6分、質疑：6分
		10087	症例	CR1-2		
		10097	症例	CR1-3		
		10103	症例	CR1-4		
		10118	症例	CR1-5		
症例検討会-2		10208	症例	CR2-1	7月5日(金) 14:40～15:40	口演：6分、質疑：6分
		10237	症例	CR2-2		
		10249	症例	CR2-3		
		10274	症例	CR2-4		
		10318	症例	CR2-5		
症例検討会-3		10336	症例	CR3-1	7月5日(金) 15:40～16:40	口演：6分、質疑：6分
		10376	症例	CR3-2		
		10054	症例	CR3-3		
		10062	症例	CR3-4		
		10088	症例	CR3-5		

セッション名	セッションテーマ	UMIN 登録番号	演題名	演題番号	セッション日時	セッションの進行方法
一般演題	進行肝臓-1	10024	進行肝臓における骨格筋量の予後に及ぼす影響：分子標的治療と肝動注化学療法の前規定因子の比較	01-1	7月4日(木) 8:50～9:30	口演：6分、質疑：2分
		10056	体組成評価は、進行肝臓治療ストラテジーのバイオマーカーである：動注化学療法 vs. ソラフェニブ	01-2		
		10083	当院における肝臓BCLC C stageでの治療法の選択	01-3		
		10112	進行肝臓に対する簡易リザーバーを用いたNew FP療法の有効性	01-4		
		10145	脈管侵襲を伴う肝細胞癌に対する1次治療法選択に有効なスコアリングの選定と治療戦略	01-5		
一般演題	進行肝臓-2	10154	高度進行肝臓の集学的治療；レンパチニブ治療の早期治療効果、生存に寄与する因子の解析；多施設共同研究	02-1	7月4日(木) 9:30～10:10	口演：6分、質疑：2分
		10202	肝細胞癌破裂症例の背景と予後	02-2		
		10203	当院における肝細胞癌破裂の検討	02-3		
		10260	門脈内腫瘍栓を伴った肝細胞癌に対する集学的治療	02-4		
		10284	当院におけるBCLC StageC肝細胞癌に対する集学的治療の現状	02-5		
一般演題	進行肝臓-3	10297	高度静脈侵襲（下大静脈・右房内腫瘍栓）を伴った進行肝臓に対する肝切除の意義と適応	03-1	7月4日(木) 10:10～10:50	口演：6分、質疑：2分
		10331	脈管侵襲陽性肝細胞癌に対する手術成績	03-2		
		10359	肝細胞癌のoligometastasisに対する切除例の検討	03-3		
		10368	門脈または下大静脈腫瘍栓肝細胞癌に対する肝切除と術後肝動注および再発時の分子標的薬による集学的治療	03-4		
		10383	下大静脈腫瘍栓を有する肝細胞癌に対する切除を含めた集学的治療	03-5		
一般演題	IVR-1	10005	ドキシソルピシン リピドールエマルジョンの加熱による、肝細胞癌に対するTACEの効果を検証する	04-1	7月4日(木) 14:20～15:00	口演：6分、質疑：2分
		10041	Intermediate stage肝細胞癌に対するTACEの成績	04-2		
		10141	当院での肝細胞癌破裂に対するマイクロシリアを用いたTAEの初期検討	04-3		
		10215	肝細胞癌に対するTACEにおける治療到達目標としてのコロナ様濃染の意義	04-4		
		10259	TACE中止基準の妥当性の検証	04-5		
一般演題	画像診断	10018	非ウイルス性およびウイルス性NAFLDの発症・予後の相違点	05-1	7月4日(木) 15:00～15:48	口演：6分、質疑：2分
		10111	肝細胞癌を他病変と鑑別するために最適なMR画像所見の組み合わせ：国内多施設共同研究（JAMP-HCC study）	05-2		
		10146	FNH like noduleの超音波検査を中心とした画像診断～FNHとの比較～	05-3		
		10220	構造異型に注目した肝細胞癌のEOB-MRI所見の検討	05-4		
		10379	肝原発solitary fibrous tumorの1例	05-5		
		10387	完全自然壊死を来した肝尾状葉の肝細胞癌の1例	05-6		
一般演題	基礎-1	10034	細胆管細胞癌の免疫組織化学的・形態計測的研究-各種非腫瘍性胆管、細胆管反応との比較	06-1	7月4日(木) 15:48～16:28	口演：6分、質疑：2分
		10049	WNK1遺伝子サイレンシングはTap73のアップレギュレーションを介してHepG2細胞の細胞死を促進する	06-2		
		10099	レンパチニブが肝臓細胞Toll-like receptor関連シグナル与える影響	06-3		
		10144	肝臓細胞の糖代謝抑制によるがん微小環境での腫瘍免疫賦活化作用とその臨床応用	06-4		
		10158	肝細胞癌に対するLenvatinib抗腫瘍効果の検討	06-5		



セッション名	セッションテーマ	UMIN 登録番号	演題名	演題番号	セッション日時	セッションの進行方法
一般演題	肝機能評価	10044	慢性C型肝炎におけるALBI scoreの臨床的意義の検討.	07-1	7月4日(木) 16:28～17:08	口演：6分、質疑：2分
		10012	肝細胞癌における背景肝の48年の変化	07-2		
		10108	陽子線治療を施行した肝細胞癌患者予後予測におけるFIB-4 indexの有用性	07-3		
		10157	磁気共鳴エラストグラフィ（MRE）を用いた肝機能評価	07-4		
		10164	BCLC-B stageの肝細胞癌患者のsorafenib治療における筋量減少の臨床的意義についての検討	07-5		
一般演題	マイクロ波-1	10039	肝癌に対するマイクロ波凝固療法とラジオ波焼灼療法の治療成績比較	08-1	7月4日(木) 8:50～9:30	口演：6分、質疑：2分
		10077	マイクロ波凝固療法による肝癌治療	08-2		
		10132	肝癌に対する水冷式マイクロ波熱凝固療法(Micro wave Antena:MWA)の段階的出力調整による安全対策	08-3		
		10186	肝悪性腫瘍に対するマイクロ波凝固術—High risk locationと腫瘍径に応じた焼灼プロトコルの工夫—	08-4		
		10248	新しい経皮的マイクロ波焼灼療法（Emprint）におけるpopping回避法	08-5		
一般演題	マイクロ波-2	10207	当科における次世代マイクロ波アブレーションの使用経験	09-1	7月4日(木) 9:30～10:02	口演：6分、質疑：2分
		10227	20mm超の肝細胞癌に対する局所治療の検討 -MWAとTACE+RFAの比較	09-2		
		10304	新世代マイクロ波アブレーション（MWA）の使用経験	09-3		
		10138	次世代マイクロ波アブレーションシステム (Emprint<SUP>TM</SUP>)の初期使用経験	09-4		
一般演題	ラジオ波-1	10065	早期肝癌治療後の再発肝癌に対する治療選択の現状	010-1	7月4日(木) 10:02～10:42	口演：6分、質疑：2分
		10007	多発肝癌症例における外科的切除とラジオ波を組み合わせた集学的治療の有用性：多施設共同研究	010-2		
		10019	マルコフモデルを用いた肝細胞癌に対する切除とラジオ波焼灼術の費用対効果の検討	010-3		
		10120	Intermediate stage 肝細胞癌に対する肝動脈化学塞栓療法併用ラジオ波焼灼療法の有用性と適応	010-4		
		10126	肝細胞癌に対してRFA後にBCLC-C再発をきたした症例の検討	010-5		
一般演題	肝切除-1	10129	肝細胞癌に対する肝切除後の長期予後予測因子の検討 -術前CONUTスコアとTumor Burdenスコア-	011-1	7月4日(木) 14:20～15:00	口演：6分、質疑：2分
		10030	肝細胞癌切除後10年生存例における長期予後因子	011-2		
		10289	10cm以上の巨大肝癌に対する肝切除における肉眼分類に着目した再発、予後予測	011-3		
		10131	進行肝細胞癌に対する術前治療 -肝動注 vs. レンパチニブ-	011-4		
		10107	肝細胞癌術後再発の右心房内腫瘍栓を切除し救命した1例	011-5		
一般演題	肝切除-2	10367	肝悪性腫瘍を有する高齢者に対する肝切除にフレイルが及ぼす影響に関する多施設共同研究	012-1	7月4日(木) 15:00～15:40	口演：6分、質疑：2分
		10371	腹腔鏡下肝切除におけるGlisson一括法とICG色素蛍光法による系統的肝切除	012-2		
		10348	肝細胞癌切除における幕内基準の検証：日本肝癌研究会全国集計データ解析結果より	012-3		
		10352	C型肝炎関連肝細胞癌例と比較した非B非C型肝炎肝細胞癌切除例の治療成績	012-4		
		10388	切除不能大腸癌両葉多発肝転移に対する化学療法後のPartial TIPE ALPPS	012-5		

セッション名	セッションテーマ	UMIN 登録番号	演題名	演題番号	セッション日時	セッションの進行方法
一般演題	その他	10254	肝切除したNASH肝癌の臨床病理学特徴	013-1	7月4日(木) 15:40～16:36	口演：6分、質疑：2分
		10016	初発肝癌患者のブレサルコペニアとイベント発生の関連	013-2		
		10080	ソラフェニブで加療された肝細胞癌合併肝硬変症例に対するレボカルニチン製剤のサルコペニア抑制効果	013-3		
		10345	Lenvatinib内服と腸腰筋筋肉量の変化	013-4		
		10338	肝細胞癌術後再発時の肝予備能低下症例の検討	013-5		
		10366	高齢者肝細胞癌症例の検討	013-6		
		10055	肝癌の背景肝における胆管腺腫、胆管微小過誤腫/von Meyenburg complexの発生状況と臨床病理学的意義の検討	013-7		
一般演題	分子標的治療薬-1	10009	分子標的薬をどのように使い分けるか	014-1	7月4日(木) 8:50～9:38	口演：6分、質疑：2分
		10057	レンパチニブの第3相試験（REFLECT試験）における肝細胞癌患者の生存期間と奏効の解析	014-2		
		10063	当院で導入したレンパチニブ症例の合併症と治療効果-ソラフェニブ症例との比較	014-3		
		10178	進行肝細胞癌に対するレンパチニブ治療の初期経験ならびにソラフェニブ治療との比較	014-4		
		10275	肝細胞癌切除後再発に対する分子標的治療薬の選択基準	014-5		
		10121	当院におけるsorafenib不応進行肝細胞癌に対する分子標的薬sequential therapyの経験	014-6		
一般演題	分子標的治療薬-2	10122	ソラフェニブ不応進行肝細胞癌に対するTKI sequential therapyの成績	015-1	7月4日(木) 9:38～10:26	口演：6分、質疑：2分
		10035	進行肝細胞癌で長期生存を得るために～ソラフェニブ治療10年を振り返って	015-2		
		10096	肝細胞癌合併肝硬変症例に対するソラフェニブ投与の肝星細胞抑制の可能性	015-3		
		10212	切除不能肝細胞癌における2nd lineとしてのレゴラフェニブ治療～long SD症例の特徴とPD後3rd lineの現況～	015-4		
		10075	ソラフェニブ不耐のAFP高値肝細胞癌患者に対するラムシルマブ治療：無作為化第3相試験におけるサブ解析	015-5		
		10261	切除不能肝細胞癌に対する分子標的治療薬の治療成績	015-6		
一般演題	分子標的治療薬-3	10306	実臨床における進行肝細胞癌に対する新規分子標的治療薬の継続性	016-1	7月4日(木) 15:20～16:08	口演：6分、質疑：2分
		10052	切除不能進行肝細胞癌に対するLenvatinibの治療効果とdose intensityも含めた肝予備能との関係性	016-2		
		10086	切除不能肝細胞癌に対するレンパチニブの治療奏功例と不応例の比較検討	016-3		
		10104	切除不能進行肝細胞癌に対するlenvatinib初期使用経験	016-4		
		10130	切除不能進行肝細胞癌に対するLenvatinibの安全性と有効性に関する検討	016-5		
		10134	当科における進行肝細胞癌に対するレンパチニブの初期治療成績	016-6		
一般演題	分子標的治療薬-4	10162	当科の肝細胞癌に対するレンパチニブの使用経験	017-1	7月4日(木) 16:08～16:48	口演：6分、質疑：2分
		10184	当院における進行肝細胞癌に対するレンパチニブの初期使用経験	017-2		
		10189	当院における肝細胞癌に対するレンパチニブの使用経験に基づいた有用性の検討	017-3		
		10190	進行肝細胞癌に対するレンパチニブ投与後の造影CTにおける肝内病変の変化	017-4		
		10192	切除不能肝細胞癌に対するlenvatinib治療の初期経験～RDI（相対治療強度）と患者因子に関する検討～	017-5		

セッション名	セッションテーマ	UMIN 登録番号	演題名	演題番号	セッション日時	セッションの進行方法
一般演題	肝内胆管癌	10085	MRI拡散強調画像を用いた肝内胆管癌の腫瘍悪性度と予後の検討	O18-1	7月4日(木) 15:50～16:30	口演：6分、質疑：2分
		10177	予後改善に向けた切除可能肝内胆管癌に対する治療戦略	O18-2		
		10276	肝内胆管癌の予後予測マーカーとしてのLymphocyte-to-Monocyte Ratioの有用性	O18-3		
		10316	免疫細胞と腫瘍間質の特徴に基づく肝内胆管癌微小環境の分類	O18-4		
		10349	肝内胆管癌の術前画像分類による腫瘍局在の検討	O18-5		
一般演題	分子標的治療薬-5	10267	当院における切除不能肝細胞癌に対するレンパチニブ投与例の検討	O19-1	7月5日(金) 8:50～9:30	口演：6分、質疑：2分
		10269	肝予備能に対するレンパチニブの影響：ALBI scoreを用いた評価	O19-2		
		10272	進行肝細胞癌に対するレンパチニブ治療における腫瘍マーカー推移と画像効果判定の関連	O19-3		
		10280	当科における肝細胞癌に対するレンパチニブ治療例の検討	O19-4		
		10290	当院および関連施設における進行性肝細胞癌に対するレンパチニブ投与症例の検討	O19-5		
一般演題	分子標的治療薬-6	10242	進行肝細胞癌に対するレンパチニブの治療効果と予備能変化についての検討	O20-1	7月5日(金) 14:40～15:20	口演：6分、質疑：2分
		10247	レンパチニブ導入後早期の副作用中止症例の検討	O20-2		
		10250	当院での進行肝細胞癌に対するレンパチニブの使用経験	O20-3		
		10253	高齢肝細胞癌患者に対するレンパチニブの安全性	O20-4		
		10255	レンパチニブの忍容性と副作用	O20-5		
一般演題	分子標的治療薬-7	10199	当院における進行肝細胞癌に対するレンパチニブの使用経験	O21-1	7月5日(金) 15:20～16:00	口演：6分、質疑：2分
		10206	肝癌レンパチニブ治療における疲労感マネジメントとカルチン推移	O21-2		
		10211	高度脈管浸潤を伴う進行HCCに対するレンパチニブの治療成績	O21-3		
		10236	どのような症例にレンパチニブは使用するべきか	O21-4		
		10238	進行肝細胞癌に対するレンパチニブ治療の使用経験	O21-5		
一般演題	分子標的治療薬-8	10310	巨大肝細胞癌に対するレンパチニブ術前使用の経験－conversion therapyへの期待	O22-1	7月5日(金) 16:00～16:48	口演：6分、質疑：2分
		10333	当院における肝細胞癌に対する分子標的薬使用症例の検討	O22-2		
		10350	当院におけるレンパチニブの治療成績	O22-3		
		10354	Multi-TKI時代における背景肝マネージメントの重要性	O22-4		
		10381	再発肝癌に対するレンパチニブ登場後の新たな治療選択	O22-5		
		10037	進行肝細胞癌におけるレンパチニブの使用経験：GTOグループ多施設共同研究	O22-6		
一般演題	IVR-2	10278	B-TACEにおけるシミュレーションとバルン閉塞下IAコイル持続動注塞栓術の初期検討	O23-1	7月5日(金) 8:58～9:30	口演：6分、質疑：2分
		10303	肝細胞癌Stage1に対するB-TACEの治療効果	O23-2		
		10339	肝細胞癌に対するTACE不応予測における乏血性結節の臨床的意義についての検討	O23-3		
		10355	BCLC stage BかつUp-to-7 criteria outの初発肝細胞癌に対する肝動脈化学塞栓術の検討	O23-4		

セッション名	セッションテーマ	UMIN 登録番号	演題名	演題番号	セッション日時	セッションの進行方法
一般演題	肝癌と抗ウイルス療法	10078	当科におけるHCVウイルス排除後に生じた原発性肝癌切除例における検討	024-1	7月5日(金) 14:40～15:36	口演：6分、質疑：2分
		10082	当院におけるC型肝炎DAA治療後肝細胞癌発生率～肝細胞癌治療歴有無別の検討～	024-2		
		10175	B型肝炎細胞癌患者におけるエンテカビル先発品と後発品薬品の有効性と安全性の比較検討	024-3		
		10225	C型慢性肝炎に対する直接作用型抗ウイルス薬(DAA)治療後早期肝癌発症例の画像的特徴	024-4		
		10296	肝細胞癌根治切除例におけるC型慢性肝炎に対するDAA治療の検討	024-5		
		10353	HCVに対する抗ウイルス療法の進歩が肝細胞癌治療に及ぼす影響	024-6		
		10374	C型代償性肝硬変症例におけるDAAs治療SVR後の肝発癌	024-7		
一般演題	ラジオ波-2	10140	非典型的な画像所見を呈する肝腫瘍に対してラジオ波焼灼療法を施行した症例の組織学的検討	025-1	7月5日(金) 15:36～16:08	口演：6分、質疑：2分
		10195	RFA実施時の造影エコーの工夫・低出力Bモードの初期経験	025-2		
		10224	肝表面の肝細胞癌に対するバイポーラRFA (Celon POWER) の治療成績	025-3		
		10347	腹腔鏡下ラジオ波焼灼術におけるエンドラクターの有用性	025-4		
一般演題	ラジオ波-3	10020	I V R -CT室を使用した肝細胞癌に対するRFAの有用性	026-1	7月5日(金) 16:08～16:48	口演：6分、質疑：2分
		10033	肝腫瘍に対するSynapse Vincentを用いたEmprint ablation systemの使用経験	026-2		
		10156	GE社製Hepatic Guide EvaluationはMRIラジオ波治療効果判定の客観性を高める	026-3		
		10185	肝腫瘍に対するEmprintシステムの使用経験、B-mode USにおけるantenna先端の視認性に関する考察を含めて	026-4		
		10229	超音波内視鏡ガイド下ラジオ波焼灼術の開発	026-5		
一般演題	放射線治療	10008	肝細胞癌の新たな治療選択肢としてのサイバーナイフ	027-1	7月5日(金) 8:50～9:30	口演：6分、質疑：2分
		10127	2cm以下肝細胞癌に対する定位放射線治療の検討	027-2		
		10191	肝細胞癌に対する定位放射線治療の臨床的意義	027-3		
		10378	肝細胞癌に対する陽子線や重粒子線を用いた粒子線治療後の局所再発に対する再粒子線治療の検討	027-4		
		10000	脈管近傍の肝細胞癌に対する重粒子線治療	027-5		
一般演題	基礎-2	10163	Aspirin suppresses cell proliferation of hepatocellular carcinoma	028-1	7月5日(金) 8:58～9:30	口演：6分、質疑：2分
		10173	重粒子線照射と薬剤併用による肝癌細胞に対する殺傷メカニズムについて	028-2		
		10258	上皮間葉転換 (EMT) 関連遺伝子プロファイルを用いたC型肝炎由来肝細胞癌の予後予測の可能性	028-3		
		10344	細胆管細胞癌内の異なる表現型及び肝細胞癌における癌関連遺伝子の網羅的解析	028-4		
一般演題	肝切除-3	10323	肝細胞癌における切除断端1mm未満症例と再発形式についての検討	029-1	7月5日(金) 8:50～9:30	口演：6分、質疑：2分
		10285	再発肝癌に対する腹腔鏡下肝切除：多施設共同研究	029-2		
		10313	当教室で施行した再肝切除症例(repeat hepatectomy)の検討	029-3		
		10375	再発肝細胞癌に対する解剖学的肝切除の意義に関する検討	029-4		
		10330	3度の開腹歴と脾腫大のあるS7再発肝細胞癌に対する左半臥位での斜切開開胸開腹アプローチの有用性について	029-5		

セッション名	セッションテーマ	UMIN 登録番号	演題名	演題番号	セッション日時	セッションの進行方法
一般演題	ラジオ波-4	10119	ラジオ波焼灼療法時の鎮静における適切な鎮静剤は何か？；プロポフォルとミダゾラムの無作為化比較試験	O30-1	7月5日(金) 8:58～9:30	口演：6分、質疑：2分
		10187	肝穿刺治療における抗血小板・抗凝固剤の現状	O30-2		
		10210	RFAにおけるデクスメトミジン塩酸塩＋クエン酸フェンタニル併用投与による麻酔法の有効性と安全性	O30-3		
		10298	ルストロンバグは血小板輸血に比べ経皮的ラジオ波焼灼術による腹腔内出血を減少させる	O30-4		
ポスター		10045	胆道出血による閉塞性黄疸で発症した肝細胞癌の1切除例	P-01	7月5日(金) 11:30～12:00	フリーディスカッション形式
		10209	2種のPIVKA-II測定試薬で乖離した値を呈した肝細胞癌術後の一例	P-02		
		10385	肝移植後に再発を繰り返す肝細胞癌に対して集学的治療で長期生存を得ている1例	P-03		
		10356	38回に及ぶIVR治療により長期的な腫瘍制御が得られた肝細胞癌の一例	P-04		
		10271	経皮的マイクロ波凝固療法(Emprint)にてアンテナ破損をきたした1症例	P-05		
		10360	マイクロ波焼灼療法(Emprint)で治療した膀胱癌肝転移の一例	P-06		
		10265	肝細胞癌へのRFA時に胆道出血をきたした1例	P-07		
		10291	肝細胞癌門脈浸潤およびリンパ節転移に対して集学的治療を施行した1例	P-08		
		10071	Lenvatinib投与直後に急速な腫瘍壊死を認めた肝細胞癌の一例	P-09		
		10137	Lenvatinib投薬により無痛性甲状腺炎を合併した進行肝癌の1例	P-10		
		10201	レンパチニブ投与後に肝機能増悪を認めた進行肝細胞癌の一例	P-11		
		10217	レンパチニブを使用し著効した後、再増悪をきたした肝細胞癌の2例	P-12		
		10251	レンパチニブ導入後に急速な腫瘍内壊死を呈した巨大肝細胞癌の一例	P-13		
		10252	レンパチニブ開始10日目に間質性肺炎を発症し急速に増悪し死亡した肝細胞癌の1例	P-14		
		10268	レンパチニブが奏功した超高齢肝癌の1症例	P-15		
		10281	分子標的薬併用下に経カテーテル治療を反復している進行肝細胞癌の1例	P-16		
		10004	病的肥満に対する術前治療後に肝切除術を施行した門脈腫瘍栓を伴う肝細胞癌症例	P-17		
		10006	幽門輪温存膵頭十二指腸切除術後非B非C非アルコール性脂肪肝に発症した肝細胞癌と肝内胆管癌の同時性重複癌	P-18		
		10036	Fibrolamellar hepatocellular carcinomaと診断し得た若年ベトナム人男性の一例	P-19		
		10337	IgG4関連疾患に伴うhepatopathyとhemochromatosisとを背景に発生したと考えられる肝細胞癌の一例	P-20		
		10070	肝細胞癌の胆道浸潤による閉塞性黄疸、胆道出血に対し放射線治療を行った1例	P-21		
		10092	DAA治療後に発症しTACEを施行したHCC、腹腔リンパ節転移の一例	P-22		
		10106	レンパチニブ治療中に腸管穿通を発症したHCCの1症例	P-23		
		10235	アルコール性肝硬変、肝細胞癌の経過中に発症し急速に進行した肝血管肉腫の1例	P-24		
		10243	小腸転移により腸重積をきたした肝細胞癌の1例	P-25		
		10326	集学的治療により完全奏功を得られた両葉多発巨大肝癌の一例	P-26		
		10340	自然消失をきたした下大静脈腫瘍栓および多発肺転移を伴う進行肝細胞癌の一例	P-27		
		10362	肝内にviable病変の無い肝細胞癌下大静脈腫瘍栓の1切除例	P-28		

セッション名	セッションテーマ	UMIN 登録番号	演題名	演題番号	セッション日時	セッションの進行方法
ポスター		10031	胆管板形成異常像を伴った肝内胆管癌	P-29	7月5日(金) 11:30～12:00	フリーディスカッション形式
		10064	肝膿瘍との鑑別診断が困難であった肝内胆管癌の1切除例	P-30		
		10161	巨大肝腫瘤を形成し術前診断が困難であった肝内IPNBの1切除例	P-31		
		10074	細胆管細胞癌と肝内胆管癌の移行像を伴う原発性肝癌の一例	P-32		
		10139	リンパ節転移による閉塞性黄疸の改善後にレンパチニブを投与した混合型肝癌術後再発の1例	P-33		
		10148	IPNB、肝細胞癌、及び肺癌の併発に対し治療切除を得た1例	P-34		
		10171	診断に苦慮した硬化型肝細胞癌の1切除例	P-35		
		10170	初回術後30年を経て再発した卵巣顆粒膜細胞腫肝転移の1切除例	P-36		
		10327	脾神経内分泌腫瘍術後肝転移に対して、TAE併用RFAが奏効した1例	P-37		
		10377	CDDP動注塞栓療法後に腫瘍崩壊症候群をきたした直腸NEC多発肝転移の一例	P-38		
		10011	肝血管腫と鑑別困難であった肝細胞癌の1例	P-39		
		10311	経皮経肝門脈塞栓術後に根治切除が可能であった巨大肝原発PEComaの1例	P-40		
		10346	PIVKA-II高値を示し、組織学的に高度な褐色顆粒の沈着を認めた分類不能型肝細胞腺腫の1例	P-41		